

北 陸 中 日 新 聞

平山さん版画で  
「平和を願って」

小矢部で巡回展

日本画家で文化勲章受章者の故平山郁夫さん(一九二〇～二〇〇九年)の版画展が九日、小矢部市民交流プラザで始まった。十二日



平山郁夫さんの作品が並ぶ会場。小矢部市民交流プラザで

まで。入場無料。

十五歳の時に広島市で被災した平山さんは、「平和への祈り」をテーマに、日本文化の源流を求めて訪れたシルクロードや仏教伝来の道を題材にした作品を描いた。絵画展を企画・運営する大阪府枚方市の「ほるぷエアンドアイ」が一年から全国で巡回展を開き、県内では四力所目。

会場では、「パルミラ遺跡を行く」「流砂浄土変」「薬師寺」など、原画を基に作られた版画や、版画に岩絵の具で彩色を加えた「巧芸画」の計四十点と、清水寺の森清範貫主直筆の書や横山大観の版画など計三十点を展示販売。収益の一部は日本ユネスコ協会連盟の「東日本大震災子ども支援募金」に寄付する。担当者は「平山さんの絵を通じて平和を願ってほしい」と話した。午前九時半～午後五時半。(広田和也)

北 日 本 新 聞

平和への祈り  
込めた40点

平山郁夫さん版画展

小矢部

日本画の巨匠、平山郁夫さんの版画展が9日、小矢部市民交流プラザで始まり、平和への祈りを込めた約40点が並ぶ。12日まで。

「パルミラ遺跡を行く」「シルクロードを行く」「祈りの行進」など代表作の版画と巧芸画を展示販売している。

全国の福祉施設と連携してチャリティー絵画展を開

く、ほるぷエアンドアイ(大阪)が開催。収益の一部は、日本ユネスコ協会連盟の東日本大震災子ども支援募金に充てる。



平和への祈りを込めた平山さんの作品